

**清水町議会
厚生文教常任委員会説明資料**

平成30年5月29日

清水町教育委員会学校教育課

厚生文教常任委員会所管事務調査

調査事項 清水高等学校の振興策について

添付資料一覧

- 1 北海道清水高等学校振興会会則・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 平成29年度北海道清水高等学校振興会決算・・・・・・・・・・・・・ 3
- 3 各種検定料・模擬試験料の一部補助について・・・・・・・・・・・・・ 資料1
- 4 募集チラシ「清水高校へ通いやすくなります」・・・・・・・・・・・・・ 資料2
- 5 スタディサプリのご案内・・・・・・・・・・・・・ 資料3
- 6 高等学校配置計画検討資料・・・・・・・・・・・・・ 資料4
- 7 十勝学区 進学者の状況（全日制課程）・・・・・・・・・・・・・ 資料5
- 8 平成29年度 十勝学区における生徒の進路動向・・・・・・・・・・・・・ 資料6
- 9 地域別検討協議会学区別検討資料（十勝学区）・・・・・・・・・・・・・ 資料7

北海道清水高等学校振興会会則

(名 称)

第 1 条 この会は、北海道清水高等学校振興会（以下「振興会」という）と称する。

(目 的)

第 2 条 振興会は、時代の変化と高校の多様化に従い、北海道清水高等学校（以下「清水高校」という）が、将来とも魅力ある学校であるために各種支援活動を行うことを目的とする。

(活 動)

第 3 条 振興会は、目的を達成するため次の活動を行う。

- (1) 清水高校の支援・協力・啓蒙活動。
- (2) 清水高校振興のための関係機関への陳情活動。
- (3) 清水町内小・中学校との連携支援活動。
- (4) 清水町内地域・企業等との連携支援活動。
- (5) その他目的達成のため必要な活動。

(構 成)

第 4 条 振興会は、次の団体及び個人により組織する。

- (1) 町内各小・中・高校 P T A。
- (2) 清水高校同窓会。
- (3) 町内各中・高校学校長。
- (4) この会の目的に賛同するもの。

(役 員)

第 5 条 振興会に次の役員を置き、役員は総会で選出する。

会長 1 名、副会長若干名、理事若干名、監査 2 名、事務局員若干名

2 必要に応じ、専門部会を置くことができ、部会員は会員の中から会長が任命する。

3 振興会に顧問、参与を置くことができ、総会で推薦する。

(役員の仕事)

第 6 条 役員の仕事は次のとおりとする。

- (1) 会長は、会務を統理し、会を代表する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長不在の場合は代理を行う。
- (3) 理事は、本会の会務を審議し、運営にあたる。
- (4) 監査は、事業並びに会計を監査する。
- (5) 事務局員は、会務を掌り、会計を担当する。
- (6) 顧問、参与は、会長の諮問に応じ指導、助言を与える。

(任 期)

第 7 条 役員の仕事は 2 年とする。ただし、再任は妨げない。なお、補欠の任期は前任者の残任期間とする。

(会 議)

第 8 条 振興会に次の会議を設け、その招集は会長があたる。ただし、専門部会においては、部会長が招集する。

- (1) 総会は毎年 1 回とし、事業計画、予算、会則の改廃、その他必要な事項を審議する。
- (2) 役員会は、会長、副会長、理事、事務局員をもって構成し、企画、運営執行その他必要な事項を審議する。
- (3) 専門部会は、会の目的達成のための必要な専門の事項を処理する。

(経費)

第9条 振興会の活動に要する経費は、寄附金・助成金・その他の収入をもってこれにあてる。

(会計年度)

第10条 振興会の会計年度は、4月1日から3月31日までとする。

(事務局)

第11条 振興会の事務局は、清水高等学校に置く。

(附則)

- 1 この会則は平成8年6月14日から施行する。
- 2 この会則は平成10年5月18日から施行する。

平成29年度清水高等学校振興会 決算書

収入

項目	予算額	決算額	比較	備考
町補助金	2,540,000	2,540,000	0	町補助金
寄付金	100,000	150,000	50,000	同窓会 100,000 教育公務員弘済会 50,000
繰越金	19,689	19,689	0	前年度繰越金
雑入	311	9	-302	預金利子
計	2,660,000	2,709,698	49,698	

支出

項目	予算額	決算額	比較	備考
会議費	20,000	4,980	-15,020	役員会旅費等
事業費	2,570,000	2,602,222	32,222	
(旅費)	(200,000)	(676,883)	(476,883)	進路指導に関する学校訪問、 生徒募集、進路開拓、調査等旅費 0
(印刷製本費)	(420,000)	(79,489)	(-340,511)	リーフレット等印刷代 45,360 学校通信「彩雲」訪問資料ほか印刷経費 34,129
(進路支援費)	(1,740,000)	(1,669,546)	(-70,454)	資格取得検定料補助 935,660 模擬試験補助 190,000 講習テキスト等進路支援経費 147,369 インターネット進路講習受講費用補助 396,517
(広報事業費)	(210,000)	(176,304)	(-33,696)	総合学科を語る集い講師謝礼 16,000 語る集い(チラシ折込料ほか) 11,223 1日体験入学材料費・保険料 68,081 広告看板内容書換作業代 81,000
事務費	68,000	71,511	3,511	学校通信「彩雲」等郵便料 47,744 振込手数料等 1,782 その他消耗品等 21,985
予備費	2,000	0	-2,000	
計	2,660,000	2,678,713	18,713	

収入決算額 2,709,698 支出決算額 2,678,713 翌年度繰越 30,985

各種検定料・模擬試験料の一部補助について

北海道清水高等学校振興会は清水町からの助成を受け、**清水高校生全員**を対象に卒業後の進路実現を支援する活動を行っています。そのひとつが**各種検定料・模擬試験料の一部補助**です。進学・就職に有利となる資格取得、大学進学への実力を試す模擬試験を生徒に積極的にチャレンジしてもらうことを応援する活動です。

《平成29年度の検定補助の実績》

清水町からの補助金	2,540,000円（看板代含む） （内1,740,000円が進路支援費）
進路検定補助額	935,660円（1人平均3,696円）
補助対象者（検定を受けた人数）	255名（全校生徒383名中）
模擬試験補助額	190,000円（1人平均1,759円）
補助対象者（模試を受けた人数）	108名（全校生徒383名中）

その他、進学講習テキスト代補助、進路開拓・学校訪問等の支援、総合学科通信・学校案内の制作支援など清水高校の様々な活動を清水高校振興会はサポートしています。

清水高校へ

通いやすく

なれます

通学の不安を解消します

平成 30 年 4 月から、清水高校行きの清水町スクールバスに「屈足セイコーマート前」から乗車（7:34 発）できます。運賃は無料ですので、通学に大変便利です。もちろん、放課後の帰りのバスも停車（16:34 着）します。



入学後も特典がいろいろ

資格取得に係る検定料の補助

漢字能力検定・ビジネス文書実務検定など就職に役立つ資格や英語技能などの進学に役立つ資格の検定料の一部を補助します。

○進路指導用テキスト代、模擬試験の補助

進学を目指す生徒の模擬試験（学力テスト）受験料の一部を補助します。

○インターネット利用による進路講習費用の補助

大学進学等を目指す生徒が受講する「スタディサプリ」の年間受講料（約 10,000 円）の半額を補助します。



清水高校で「夢」に Challenge



【問い合わせ先】北海道清水高等学校振興会事務局

TEL 0156-62-5138（清水町教育委員会学校教育課内）

清水高校

1 年次保護者のみなさま

スタディサプリのご案内

日々の学校の授業の理解、応用力養成から、大学入試対策まで
3,000 本以上の講義動画でニガテ科目得意科目に!



PC・スマホ・タブレットから何度でも見放題

通年講座 (小・中・高校)

センター試験対策講座

志望校対策講座

AO推薦対策講座

小論文講座

英検対策講座

公務員試験対策講座

.....

全国の手前予備校で人気を得た実力派講師が集結!



英語

英語成績アップ
の請負人
肘井 学



数学

数学の本質理解
のトレーナー
山内 恵介



古典

いともしろくする
美人コンダクター
岡本 梨奈

複数の予備校を経て、スタディサプリに登壇。授「数学の本質を指導する」をモットーに、さまざま受験時代の苦手教科は何と古典。苦手だったか業満足度の高さに加えて、「成績が上がった」^{実力}の生徒を指導。上位大学を目指す生徒^{からこそ}、それを克服したからこそ伝えられる「わか語ができるようになった」という生徒の声が続出^ゆみならず、数学苦手の生徒への効果も大きい。やすい講座」。講義公開以降全国から感動・感特に、早慶上智・旧帝大の指導・合格率に定評^敵しい授業の先にある達成感・感動を毎年数多く謝の声が止まらない。今までにない出会いがここにある。

基礎固めも志望校対策も、お子様合った勉強スタイルを実現

学校の授業を
しっかり理解したい



- ・授業範囲の復習(予習)
- ・小中学校内容をおさらい
- ・定期テスト前の確認

1ランク上の
志望校を狙いたい!



- ・応用問題へのチャレンジ
- ・苦手教科を徹底的に復習
- ・センター志望校対策講座

部活と勉強を
両立したい!



- ・通学時間を有効活用
- ・1チャプ5分~15分スキ時間に視聴

資格試験を
突破したい!

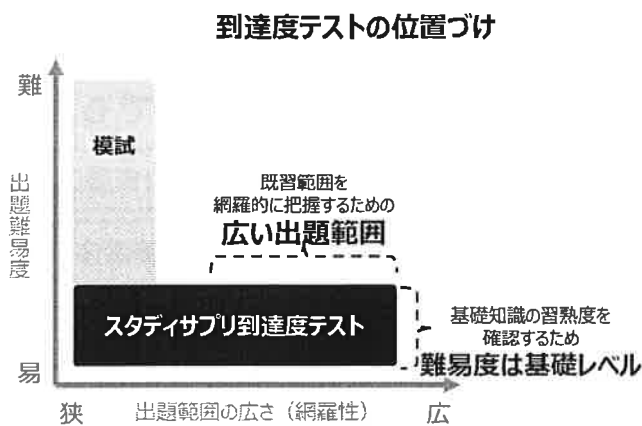


- ・公務員試験対策講座
- ・英検対策講座
- ・小論文講座

学校申込み限定！

苦手箇所を把握する「到達度テスト」の利用が可能

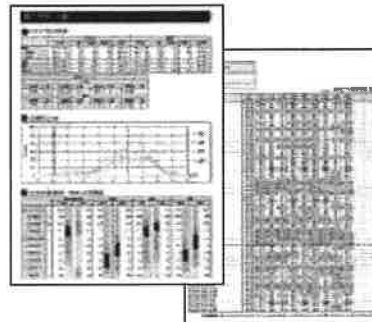
到達度テストは「苦手把握」を目的とした、絶対評価型テストです。基礎的かつ網羅的な出題のため「苦手把握漏れ」をなくし、今やるべき復習項目を復習することで、次の学習につなげることができます。



	到達度テスト	絶対評価型テスト等
出題範囲	小学総復習～ 中学各学年～ 高校2年まで	中学総復習～ 高校2年まで
出題難易度	基礎的 (教科書レベル)	基礎～応用 (難問もある)
苦手分析	50～80 単元程度	20 単元程度

個人結果レポート付き (無料)

到達度テストを受験頂くと、「個人結果レポート」がお手元に届きます。
このレポートでは、到達度テストによって可視化された苦手項目と、それを克服するためのスタディサプリの講義を確認することができます。



スタディサプリの成績があがる仕組み

講師監修のテキスト！



PDFで無料ダウンロード可能。
冊子型テキストは1冊1,200円(税込・送料込)。

講座末には確認テスト！



講座末の確認テストを解くことで定着を確認。

過去問もある！

センター過去問 7年分
140大学の過去問
ダウンロードし放題！

スタディサプリア

高校講座

大学受験講座

studysapuri.jp

スタディサプリア

検索



高等学校配置計画検討資料

通 報

1 中卒者の状況及び調整計画

十勝 学区

← 実数 → 推計

市町村	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	H34～H37 の増減	H31～H37 の増減	38
帯 広 市	1,618	1,501	1,591	1,500	1,471	1,410	1,375	1,357	1,343	1,267	1,312	1,307	1,314	1,316	49	▲ 59	1,319
音 更 町	491	488	514	510	499	499	498	515	517	455	451	449	480	434	▲ 21	▲ 64	405
士 幌 町	57	56	51	56	65	49	57	71	51	69	64	60	58	50	▲ 19	▲ 7	57
上 士 幌 町	40	42	41	39	41	42	34	36	59	41	43	44	38	32	▲ 9	▲ 2	36
琴 室 町	225	193	215	214	229	198	223	231	194	198	220	204	189	173	▲ 25	▲ 50	171
幕 別 町	298	273	335	281	284	283	297	264	234	264	233	204	232	227	▲ 37	▲ 70	251
鹿 追 町	48	46	52	63	68	55	53	63	56	69	58	50	49	56	▲ 7	3	47
新 得 町	44	41	49	40	51	49	44	46	41	35	42	33	45	44	9		36
清 水 町	85	65	78	84	87	86	81	77	76	76	61	77	67	64	▲ 12	▲ 17	88
中 札 内 村	31	38	46	38	44	33	27	27	35	37	38	41	31	38	1	11	31
更 別 村	41	39	44	23	34	34	20	26	40	29	31	27	32	31	2	11	29
大 樹 町	48	46	46	42	32	44	46	45	41	39	47	46	54	61	12	5	50
広 尾 町	76	85	74	66	67	65	62	55	61	47	49	47	40	53	6	▲ 9	40
池 田 町	80	65	75	64	54	49	70	52	51	45	42	43	31	40	▲ 5	▲ 30	32
豊 頃 町	39	27	21	24	17	39	21	32	17	20	19	22	18	16	▲ 4	▲ 5	16
本 別 町	81	60	73	51	55	57	54	52	47	57	34	51	46	34	▲ 23	▲ 20	47
足 寄 町	51	47	58	48	52	52	56	52	58	59	57	58	47	50	▲ 9	▲ 8	41
陸 別 町	32	23	15	21	18	21	17	13	14	16	14	11	26	15	▲ 1	▲ 2	20
浦 幌 町	45	39	46	52	28	41	30	37	32	31	27	39	28	42	11	12	30
学区内中卒者数	3,434	3,174	3,424	3,220	3,190	3,107	3,057	3,054	2,961	2,848	2,852	2,865	2,825	2,766	▲ 82	▲ 301	2,746
対前年増減	64	▲ 260	250	▲ 204	▲ 30	▲ 83	▲ 40	▲ 13	▲ 93	▲ 113	4	13	▲ 40	▲ 59	-	-	▲ 20

調整計画	学級増		学級定員増		学級減		転換等		定員		中卒者に対する割合	
	定寄1	幕別1 本別1	定寄1	広尾1 本別1	定寄1	幕別1 本別1	音更 単位制	全日制	定時制	全日制	定時制	計
学級増	定寄1	幕別1 本別1	定寄1	広尾1 本別1	定寄1	幕別1 本別1	音更 単位制	3,435	3,235	3,555	3,275	3,235
学級定員増								120	40	120	40	160
学級減	池田△1 (二次再編後)	帯広緑園△1 幕別△1 本別△1 (二次再編後)	定寄△1 (二次再編後)	公立4校 帯広農△1(定) 幕別△1(定) 本別△1 (二次再編後) 広尾△1 (二次再編後)	幕別△1 (二次再編後)	新得△1 (再編停止) 本別△1 (二次再編後)	音更 単位制	100.0	105.9	104.4	103.9	103.9
転換等								3.5	1.3	3.8	1.3	1.4
定員	3,435	3,315	3,355	3,315	3,315	3,275	3,165	3,235	3,235	3,555	3,435	3,475
中卒者に対する割合	100.0	104.4	98.0	103.0	103.9	105.4	102.9	105.9	103.9	103.5	104.4	103.5

比率	29	30
公立	75.7	74.8
私立	24.3	25.2

2 定員及び欠員(平成30年度) *市町村立

	全日:普		全日:農		定時		計	30年度欠員		
	CL	定員	CL	定員	CL	定員		全普	全農	定時
帯広柏蔭	7	280			1	40	320			24
帯広三条	5	240					240	-1		
帯広緑園	4	160					160			
帯広工業			4	160			160			
帯広農業			5	200			200			
*帯広南進			5	200			200			
音更	4	160					160	27		
*十勝			2	80			80		10	
上士幌	2	80					80	30		
琴室	4	160					160			
鷹別	1	40					40	17		
鹿追	2	80					80	22		
清水	3	120					120	23		
更別農業			2	80			80		32	
大樹	2	80					80	32		
広尾	1	40					40			
池田	2	80					80	15		
本別	1	40					40	8		
足寄	2	80					80	13		
公立計	41	1,640	18	720	1	40	2,400	186	42	24
帯広大谷		260					260	-76		
白樺学園		186					186	51		
帯広北		230					230	103		
江陵		80		37			117	-14	22	
私立計		758		37			795	64	22	
合計	41	2,398	18	757	1	40	3,195	250	64	24
割合		78.2		24.7		1.3	104.2			

区分	学校名	学年	定員	学区内																							学区外								
				十勝 1									十勝 2			十勝 3					十勝 4						計	その他	道外	留年	合計	欠員			
				帯広	音更	士幌	上士幌	芽室	帯広	音更	士幌	小計	鹿追	新得	清水	小計	中札内	更別	大樹	広尾	小計	池田	豊頃	本別	足寄	稚別							浦幌	小計	計
1	公立	帯広柏葉	7	280	117	61	4		20	39	3	244	2	6	2	10	3	2	5	1	11	4	3	2	1		1	11	276	4				280	
		帯広三条	6	240	103	41	6	3	25	26		204	1	4	12	17	3	1	1	4	9	2	1	1			2	6	236	4		1	241	-1	
		帯広緑陽	4	160	79	32	1	4	4	20	2	142	1		1	2	2	5		1	8	4	1					5	157	3			160		
		帯広工業	(4)	(160)	(98)	(25)	(1)		(6)	(17)		(147)		(2)	(2)	(4)	(2)		(1)	(3)	(6)		(2)				(1)	(3)	(160)				(160)		
		帯広工業	4	160	98	25	1		6	17		147		2	2	4	2	1	3	6		2					(1)	3	160				160		
		帯広農業	(5)	(200)	(76)	(20)	(7)	(2)	(10)	(16)	(3)	(134)	(2)	(3)	(6)	(11)	(3)	(2)	(1)	(1)	(7)	(12)	(3)	(5)	(2)		(2)	(24)	(176)	(22)	(2)		(200)		
		帯広農業	5	200	76	20	7	2	10	16	3	134	2	3	6	11	3	2	1	1	7	12	3	5	2		2	24	176	22	2		200		
		*帯広南高専	(5)	(200)	(104)	(20)	(8)	(4)	(17)	(14)	(1)	(168)	(1)	(5)	(5)	(11)	(2)		(2)	(1)	(5)	(4)	(2)	(2)			(2)	(10)	(194)	(5)	(1)		(200)		
		*帯広南高専	5	200	104	20	8	4	17	14	1	168	1	5	5	11	2		2	1	5	4	2	2			2	10	194	5	1		200		
		帯広市内計	31	1,240	577	199	27	18	82	132	9	1,039	7	20	28	55	15	10	10	11	46	26	12	10	3		8	69	1,199	38	3	1	1,241	-1	
		音更	4	160	33	91	3		1	2		130											1					1	131	2			133	27	
		*士幌	(2)	(80)	(30)	(23)	(6)	(2)	(4)		(4)	(65)															(1)	(1)	(66)	(2)		(2)	(70)	(10)	
		*士幌	2	80	30	23	6		2	4		65															1	1	66	2		2	70	10	
上士幌	2	80	22	17	6	5				50																	50				50	30			
芽室	4	160	69	21			40	19		149	1	4	4	9						1	1					2	160				160				
帯広	1	40	10				2	11		23																	23				23	17			
計	(16)	(640)	(308)	(88)	(22)	(6)	(35)	(51)	(4)	(514)	(3)	(10)	(13)	(26)	(7)	(2)	(4)	(6)	(18)	(16)	(7)	(7)	(2)	(1)	(6)	(38)	(596)	(29)	(3)	(2)	(630)	(10)			
計	44	1,760	741	351	42	18	127	168	9	1,456	8	24	32	64	15	10	10	11	46	26	14	11	3	1	8	63	1,629	42	3	3	1,671	83			
2	私立	帯広大谷		260																											336	-76			
		白樺学園		188																												137	51		
		帯広北		230																												127	103		
		江 崎		117																												109	8		
計		795																												709	86				
計	44	2,555	741	351	42	18	127	168	9	1,456	8	24	32	64	15	10	10	11	46	26	14	11	3	1	8	63	1,629	42	3	3	1,671	83			
3	公立	鹿追	2	80	9	7		3			19	34	4	1	39																58	22			
		清水	3	120	30			25			55		4	35	39																94	23			
		計	5	200	39	7		28			74	34	8	36	78																152	45			
4	公立	更別農業	(2)	(80)	(36)	(2)		(2)	(1)	(2)	(43)																				(48)	(32)			
		更別農業	2	80	36	2		2	1	2	43																					48	32		
		大 樹	2	80	3					7	10					3	1	25	8	38												48	32		
		広 尾	1	40														2	36	38												38	40		
		計	(2)	(80)	(36)	(2)		(2)	(1)	(2)	(43)						(3)											(2)	(2)	(48)			(48)	(32)	
計	5	200	39	2		2	1	9	53					3	4	28	44	79								2	2	134	2		136	64			
4	公立	池 田	2	80	7	2			15		24																				59	15			
		本 別	1	40	1	4					5																					32	8		
		足 寄	2	80	4	1				2	7					1												7	42	6	1	56	67	13	
計	5	200	12	7				17		36				1	1				2	28	3	27	43	7	9	117	155	6	2	1	164	36			
学区計	59	3,155	831	367	42	18	157	186	18	1,619	42	32	68	142	19	15	38	55	127	54	17	38	46	8	19	182	2,070	53	5	4	2,841	314			
学区外	公立																																		
	私立																																		
	高等																																		
	道外																																		
計																																			
合計			831	367	42	18	157	186	18	1,619	42	32	68	142	19	15	38	55	127	54	17	38	46	8	19	182	2,070	53	5	4	2,841	314			
学区外																												自学区							
流入																																			
流出																																			
流出入																																			

函
館

平成29年度 十勝学区における生徒の進路動向

【全日制課程】

学区外流出入の状況

流出: 169人

流入: 130人

※流出入人数の()内は私立学校入学者数(内数)

学区内中卒者: 3,107人

旧十勝第1学区

音更・士幌・
上士幌・芽室・幕別
中卒者 1,071人
(域内進学335人)

音更
4cl

士幌
2cl

上士幌
2cl

芽室
4cl

幕別
1cl

私立
2校
8cl

生徒数 718人
定員 825人

541
(93)

288
(99)

73(14)
うち帯広61(13)

96(22)
うち帯広75(10)

103
うち帯広60

43 うち帯広10

52
うち帯広35

65(13)
うち帯広63(12)

130
(66)

169(89)

根室学区 18(7)
釧路学区 16(9)
石狩学区 15(13)
日高学区 11(2)
胆振東学区 10(8)
道外 16(4)

石狩学区 85(69)
釧路学区 33(1)
上川南学区 16(4)

□ は主な流出入学区

地域別検討協議会学区別検討資料(十勝学区)

十勝学区高校配置計画の見込み											
区 分	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	平成31~37 年までの 増減	平成34~37 年までの 増減	
学区内中卒者数	3,067	3,054	2,961	2,848	2,852	2,865	2,825	2,766	▲ 301	▲ 82	
対前年増減		▲ 13	▲ 93	▲ 113	+ 4	+ 13	▲ 40	▲ 59			
帯広市中卒者数	(1,375)	(1,357)	(1,343)	(1,267)	(1,312)	(1,307)	(1,314)	(1,316)	▲ 59	49	
対前年増減		▲ 18	▲ 14	▲ 76	+ 45	▲ 5	+ 7	+ 2			
学校名	平成30年度の 学科及び募集学級数			H30 欠員	平成31年度	平成32年度	平成33年度 の見通し	平成34~37年度までの見通し		摘要	
	普通	農業	計								
帯広柏葉	7		7	0			2~3学級の 調整	4年間で1~2学級の調整			
単 帯広三条	6		6	-1							
帯広緑陽	4		4	0							
帯広工業		工 4	4	0							
帯広農業		農 5	5	0							
*帯広南商業		商 5	5	0							
音 更	4		4	27							
芽 室	4		4	0							
幕 別	1		1	17	普+2						H31入学生より私立江 陵校舎使用
上 土 幌	2		2	30							
*土 幌		農 2	2	10							
総 清 水	4→3		3	23							H30二次募集後学級減
中 高 鹿 追	2		2	22							
更別農業		農 2	2	32							
大 樹	2		2	32							
中 高 広 尾	2→1		1	0							H30二次募集後学級減
総 池 田	2		2	15							
本 別	2→1		1	8							H30二次募集後学級減
定 寄	2		2	13							
19校	44→ 41	18	59	228	普+2						

注1 学科種別の「普通」には、普通科のほか、総合学科、理数、外国語、体育等の専門学科を含む。

注2 学校名の「単」は単位制、「総」は総合学科、「フ」はフィールド制、「中高」は連携型中高一貫教育校、「地」は地域連携特例校。

注3 学校名の*は市町村立学校。

注4 平成30年度募集学級数の「→」表示は、第2次募集後の学級減を実施したことを示す。

学区の検討事項と現状・課題

学区の検討事項	現状・課題
○中卒者数の増減に対応した高校配置の在り方	<ul style="list-style-type: none"> 平成33年度の定員調整等の検討に当たっては、学区全体で113人、帯広市で76人の中卒者数の減が見込まれることや、これまでの定員調整の状況、欠員の状況などを考慮した検討が必要 平成34年以降については、37年までに学区全体で82人の中卒者数の減が見込まれることや、これまでの定員調整の状況、学校・学科の配置状況などを考慮して、帯広市内及び帯広市周辺町において、再編整備を含めた、公立高校全体での定員調整の検討が必要
○2学級以下の小規模校の在り方	<ul style="list-style-type: none"> 今後も中卒者数の減少が見込まれることから、欠員の状況や地元からの進学状況などを踏まえ、学級減や再編整備を含め、その在り方の検討が必要
○地域連携特例校化の検討	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年1学級の高校のうち、地理的状況等から再編が困難であり、かつ地元からの進学率が高い高校については、教育環境の維持向上を図るため、地域連携特例校化の検討が必要